

令和5年1月30日
長野八ヶ岳農業協同組合

お客様本位の業務運営に関する取組方針

長野八ヶ岳農業協同組合（以下、「当組合」といいます）は、組合員の暮らしに安全と豊かさを提供し地域社会に貢献していく事、開かれた組織を構築し利用者への満足の提供していく事、地域に誇れるJAを確立するために行動していく事を基本理念として掲げています。

当組合では、この理念のもと、2017年3月に金融庁より公表された「顧客本位の業務運営に関する原則」を採択するとともに、組合員・利用者の皆さまの安定的な資産形成に貢献するため、以下の取組方針を制定いたしました。

今後、本方針に基づく取組みの状況を定期的に公表するとともに、よりお客さま本位の業務運営を実現するため本方針を必要に応じて見直してまいります

1. お客さまへの最適な商品提供

(1) お客さまにご提供させていただく金融商品は、人それぞれ「ニーズ」があるなか最適なものをご提案したいと思う一方で、ご提案する商品が多くなることは、結果的にお客さまにとって選びにくいと当組合は考えています。当組合では「投資に関する「ニーズ」にあった商品を揃えながら、商品数を絞ることがお客さまの将来の備えの一步だと考え、厳選した商品ラインナップをご提案します。また運用方法については、長期的な視点で安定運用を期待する「ベースとなる部分（コア）」と、比較的高いリターンや運用利回り等を期待する「相場の変動やニーズなどに合わせて付け加える部分（サテライト）」の2つに商品を分けてコア・サテライト戦略に基づいてご提案いたします。なお当組合は、金融商品の組成に携わっておりません。【原則2 本文および（注）、原則3（注）、原則6 本文および（注2、3）】

2. お客様本位のご提案と情報提供

- (1) ・お客さまに安定的な資産形成・運用をしていただくために、対話等により、金融知識、経験、財産、ニーズや目的などお聴きし、お客さま目線で適切な情報提供を行うとともに、分散投資・長期投資の有用性もご説明いたします。
- ・投資経験が未経験、投資経験が少ないなど様々なお客さまがいるなかで、お持ちのお金を「使う・貯める」、「備える」、「遺す」、「増やす」に色分けをし、「JAバンク資産運用スタイル診断シート」等の資料を用い、運用スタイルを確認させていただきます。
 - ・資産形成や老後の備えをお考えのお客さまに対して、NISA制度・iDeCo等の制度

についてもご説明いたします。

- ・ご高齢のお客さまは、事前に確認させていただく等、「適合性の原則」に基づき慎重な対応を徹底しています。
- ・手数料の多い少ないにかかわらずお客さまにとって適切な商品をご提案いたします。【原則 2 本文および（注）、原則 5 本文および（注 1～5）、原則 6 本文および（注 1、2、4、5）】

(2) お客さまの運用スタイルとリスク許容度等の確認をさせていただいた後、「JA バンクセレクトファンドマップ」にて運用スタイルに合った商品のご提案をいたします。また、商品のリスク特性、手数料等投資判断に資するように重要な事項について分かりやすくご説明し、必要な情報を十分にご提供します。【原則 4、原則 5 本文および（注 1～5）、原則 6 本文および（注 1、2、4、5）】

(3) お客さまにご負担いただく手数料について、「販売資料」、「投資信託説明書（交付目論見書）」等にて、お客さまの投資判断に資するように、丁寧かつ分かりやすい説明に努めます。【原則 4、原則 5 本文および（注 1～5）、原則 6 本文および（注 1、2、4、5）】

3.利益相反の適切な管理

(1) お客さまへの商品選定や情報提供にあたり、手数料が多い商品のみを推奨して提案するなど、お客さまの利益を不当に害することがないように、「利益相反管理方針」に基づき適切に管理します。また、利益相反管理統括部署による、月次・四半期・年次モニタリングを行っています。【原則 3 本文および（注）】

4.お客さまの本位の業務運営を実現するための人材育成と体制の構築

(1) 当組合では、高度な専門性を有し誠実・公正な業務を行うことができる人材を育成し、お客さま本位の業務運営を実現するための態勢を構築するため、資格の取得、定期的な各種研修会への参加、eラーニングおよび年に2回の通信教育の受講を継続していきます。【原則 2 本文および（注）、原則 6（注 5）、原則 7 本文および（注）】

(※) 上記の原則および注番号は、金融庁が公表している「顧客本位の業務運営に関する原則」（2021年1月改訂）との対応を示しています